



# あさひ見聞録



5 / 15

## 第64回千葉県東部五市体育大会

### 3年ぶりに開催され総合第3位

新型コロナウイルス感染症の影響により中止されていた千葉県東部五市体育大会が、香取市などを会場に開催されました。成田市、香取市、鉾田市、匝瑳市、旭市の5市がスポーツを通じて交流を図ろうと競い合うこの大会では、得点競技16競技18種目と公開競技1競技1種目が行われ、それぞれの会場では熱戦が繰り広げられました。

旭市は陸上競技とバドミントン(男子)の2種目で優勝し、総合では第3位の成績を収めました。



①

- ①0.1秒を争う短距離ランナー(陸上競技)
- ②集中して一矢を放つ(弓道)
- ③竹刀での激しい打ち合い(剣道)
- ④懸命にシャトルを追う(バドミントン男子)



②



③



④



味方を信じてボールを蹴るゴールキーパー

4 / 24

## 旭市サッカー場がプレオープン

### 愛称は「しおさいスタジアム」

東日本大震災後に移転した旧飯岡中の跡地に、スポーツを通じた地域の活性化と健康増進を目的とした人工芝のサッカー場が整備され、記念式典が開かれました。

市民に親しまれる施設となるよう愛称を募集し、291点の応募の中から「しおさいスタジアム」に決まりました。式典後には記念試合が行われ、市内の少年サッカーチームや中高生などが、真新しく鮮やかな人工芝のフィールドの感触を確かめていました。



市のさまざまな情報を  
Facebookで公開しています。  
旭市 フェイスブック



市の公式Instagramを  
公開しています。#あつたか旭  
旭市 インスタ



市のPR動画やイベントの  
動画を公開しています。  
旭市 動画

5/1

3年ぶりに開催

## 大原幽学の里で米づくり交流会

米づくりを通して都市住民との交流を図ろうと、大原幽学ゆかりの田んぼで、田植え体験が3年ぶりに行われました。

かすりに着替えた参加者は、事前の講座で苗の植え方を楽しく教わると「冷たい」と言いながら慎重に田んぼに入ってきました。慣れない泥に足を取られながらも、一定の距離を保ちながら、きれいな列になるように苗を植えていました。3年前に参加したときに、大泣きしてしまったという子は、今回は妹にしっかり植えている姿を見せてリベンジを果たしていました。

この交流事業では、一年を通して、生き物調査や稲刈り体験を行いながら、農業の大切さや自然との関わりを学んでいきます。



泥んこで田植えを楽しむ参加者

4/21

## 市の魅力を全国に発信 地域活性化の協定を締結



藤崎代表(左)と米本市長

市の魅力発信のためのプロデュースなどを手掛ける「株式会社地域活性プランニング」と旭ブランド確立に向けた包括連携協定を締結。ロケツアーリズムを通じて、官民連携による効果的な情報発信で市の知名度の向上を目指します。

4/26

## さらなる交流を 中城村議会と意見交換会



中城村議会議員と記念撮影

姉妹都市の沖縄県中城村から村議会議員10名が訪れ、市内を視察した後に、旭市議会議員との意見交換会が行われました。

4/27

## 市内企業と就職希望者がマッチング 合同企業説明会2022

旭市雇用対策協議会が主催する合同企業説明会2022が開催され、就職を希望する高校生など約300人が参加しました。企業ブースでは業務内要や待遇などの説明があり、参加者は真剣な表情で聞いていました。



企業のPRを受ける高校生

5/2

## 旭農業高校の新入生が 防災林で下草刈り

旭農業高校の1年生が、防災意識を高めるとともに防災林の役割を学ぶため、足川浜の防災林の下草刈りを行いました。生徒は「津波被害を軽減できる」と話し、汗を流しながら一生懸命草を刈っていました。



丁寧に松の周りの草を刈る生徒

5/8

## 第17回 旭市民陸上競技大会



バトンをつなぐランナー

東総運動場で陸上競技大会が開催され、255人の小・中学生が参加し、100m走、走り幅跳び、砲丸投げやリレーなどの競技が行われました。

練習成果を発揮して自己記録の更新を目指し、競技に臨む選手の姿がありました。

## 【空手】

大会名：JOCジュニアオリンピックカップ 未来くん杯第16回全国中学生空手道選抜大会

場所：京都府京都市

期日：3月28日～30日

川本愛桜さん(二中・3年)  
2年女子個人形 準優勝



拍手  
はくしゅかつさい  
喝采